

教科名	国語	科目名	国語a	履修学年	中学 高校	2年	全 組		
単位数	2 単位	使用教科書 補助教材等	国語2 (光村図書)						
担当者	影山 大		光村の国語のワーク3 (光村教育図書) セレクト 漢字検定 (桐原書店)						
学習目標	物語や論説文を読むことにより、社会生活で役に立つ国語の力を身に着ける。多様化する社会に必要な、論理的思考力を身に着ける。文章によって、自分の意見を他者に伝えられる表現力を身に着ける。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	社会生活に必要な言葉の知識や技能を身に付けるとともに、情報の取り扱い方や関係性に着目し、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。		「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との多様な関わりの中で適切な表現を用いながら伝え合い、自分の思いや考えをより広げたり深めたりしている。		各単元における知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりするとともに適切に活用するために、自らの学習状況を把握し、既習の内容を生かしながら課題や活動に取り組むとともに、積極的に学習しようとしている。				
各観点の授業内 評価方法等	定期考査 ノート・ワーク		定期考査 提出課題 創作 (作文・コンクールなど)		授業態度 課題の提出状況				
学期末の 各観点比率 (%)	60		20		20				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間 数	評価 区分 1	評価 区分 2
1	4	・ 小説「アイスプラネット」椎名誠					10	1 学期 中間 考査	第1回 到達 度確 認テ スト
	5	・ 意見を聞き、整理して検討する 「クマゼミ 増加の原因を探る」沼田英二							
	6	(・ メディアの特徴を生かして情報を集めよう) (・ デジタル市民として生きる)							
	7	・ 短歌・ 解説「短歌に親しむ」栗木京子							
	8								
2	9	・ 第一回到達度確認テスト ・ 小説「ヒューマノイド」伊坂幸太郎					9	2 学期 中間 考査	第2回 到達 度確 認テ スト
	10	・ 論説「モアイは語る—地球の未来—」安田喜憲 (・ 根拠の吟味)							
	11	・ 評論「君は『最後の晩餐』を知っているか」布施英利 解説「『最後の晩餐』の新しさ」藤原えみり (・ 具体と抽象)							
	12								
3	1	・ 第二回到達度確認テスト					10	学 年 末 考 査	
	2	・ 小説「走れメロス」太宰治 (・ 立場を尊重して話し合おう)							
	3								

毎時漢字小テスト(10分)を実施

教科名	国語	科目名	国語b	履修学年	中学・高校	2年	全	組	
単位数	2単位	使用教科書 補助教材等	新版 中学国文法(秀学社)/ 国語2(光村図書)/光村の国語のワーク2(光村教育図書)/中学書写一・二・三年(光村図書)/ 古典文法集中トレーニング用言編(いづな書店)/教員作成プリント						
担当者	荒井道知								
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き口語文法(用言・副詞・連体詞・接続詞・感動詞等)を学習し、あらゆる言語活動に生かせるようにする。 文語文法の基礎(用言の活用等)を学び、古文読解の土台を構築する。 漢文の基礎(返り点・書き下し文のルール等)を会得し、漢文読解の礎を築く。 基本的な毛筆書写(中2では行書)の方法を習得させる。□ 								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	古典読解に必要な言葉の知識や技能を身に付けるとともに、情報の取り扱い方や関係性に着目し、我が国の伝統的な言語文化に親しんだり理解したりしている。		古典読解を通じ、「読むこと」「書くこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で表現を工夫しながら伝え合い、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。		各単元における知識及び技能を習得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、自らの学習に対する態度や現状を正確に理解し、先々の見通しを持ちながら粘り強く課題や活動に取り組んでいる。				
各観点の授業内 評価方法等	定期考査□		定期考査		音読、グループ学習、授業態度、課題提出□				
学期末の 各観点比率(%)	60%		30%		10%				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間 数	評価 区分 1	評価 区分 2
1	4	歴史的仮名遣いの復習 古文…竹取物語(冒頭部分の読解・音読・暗誦) 用言の活用小テスト(口語文法)					1 5	中間 考査	第1回 到達度 確認 テスト
	5	口語文法…副詞・連体詞 口語文法…接続詞・感動詞・品詞の識別(自立語)					3 5		
	6	敬語 書写…行書で「紅花」を書く(全国書画展覧会に向けて) 用言の活用小テスト(口語文法)					4 1	期末 考査	
	7	(答案返戻)							
	8								
2	9	書写…行書で「紅花」を書く(全国書画展覧会に向けて) 五十音図 文語文法…動詞の活用①(四段・上二段・下二段)					1 3	中間 考査	第2回 到達度 確認 テスト
	10	古文…仁和寺にある法師(『徒然草』) (作品の知識・序段の暗誦も含む)					4		
	11	文語文法…動詞の活用②(上一段・下一段・変格活用・活用の種類の見分け方) 古文…検非違使忠明の事(『宇治拾遺物語』)					5 4	期末 考査	
	12	(答案返戻) 漢文…漢文訓読の基礎(返り点のルール)					1 1		
3	1	漢文…漢文訓読の基礎(返り点のルール・書き下し文) 故事成語…矛盾(『韓非子』) 動詞の活用小テスト(文語文法)					4 3	学年 末考 査	
	2								
	3	(答案返戻)							
合計						55~56時間(定期考査も含む)			